

P.62・63 いろいろな版画

色の重なりの変化を楽しむー スチレンボードを使った回転版画ー

概要 (めあて、学びの目標を含む)	○スチレンボードを版材として版を回転させながら色を変えて刷り、色の重なりの変化を楽しむ。 ・幾何学的な構成のよさや美しさからイメージを膨らませる。 ・版画の複数性や、版を回転させて刷ることによる色の重なりについて考え、構想する。 ・構想を基にスチレンボードで版にし、色の組み合わせや版の回転による色の重なりの変化などを、創造的に表現する。 ・制作を振り返り、版画表現の特性、作品のよさや工夫、改善すべき点などについて考える。
評価規準	知 色の重なりの性質、形や色彩が感情にもたらす効果などを理解している。 技 版画表現の特性を生かすとともに、意図に応じて表現方法を追求して見通しをもって表している。 発 幾何学的な構成のイメージを基に主題を生み出し、単純化や省略、強調などを考え表現の構想を練っている。 鑑 版画表現の造形的なよさや美しさを感じ取り、表現の意図と工夫について考え、見方や感じ方を深めている。 感 版画表現の特性を生かす表現や鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。

■主な準備物

【生徒】・ポスターカラー（水彩絵の具、アクリル絵の具） ・へら（割りばし、スプーン、フォークなど）

【教師】・スチレンボード（15cm角程度） ・刷り紙（版よりひとまわり大きなサイズ） ・ローラー ・バット ・ばれん

■学習の流れ（①～③は P.63「短時間でつくる スチレンボードを使って回転版画をつくろう」に対応）

段階	活動内容	指導者の働きかけ	評価	留意点及び評価方法など
導入 15分	○P.18「構成美の要素を参照し、鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど複数の物を机の上に配置し構成を試行する。 ○文房具で試した構成を基にして、ワークシートに、○△□など、幾何学形体を構成して下絵を制作する。	○リビテーション、コントラスト、リズム、アクセント、バランス・アンバランスなどについて実際に文房具などを使って構成を変化させる。 ○P.90「抽象形を使った構成や、投影図や透視図を使った構成も参照させる。 ○組み合わせや粗密、全体と部分の関係などについて考えるように促す。	態	【発言・活動の様子】及び【ワークシート】
展開1 35分	①アイデアスケッチを基に、スチレンボードをへらなどでへこませて版をつくる（基本的に線画）。 ②ローラーで版に絵の具を塗り、紙をのせて、ばれんで刷る。 ③版を90度回転させ色を変えて②と同様に刷る。 ○さらに回転して刷る。③を繰り返す。	○へこませた所には色が付かないことを意識させる（P.63「参考作品参照」）。 ○物を押しつけてへこませることも可能。 ○絵の具の水分が多いと、へこみに入ってしまうので、ある程度の粘度が必要（水彩絵の具なら糊を少し混ぜる）。 ○バット上でローラーに絵の具をしっかり馴染ませてから版に塗らせる。	態 発 技	【活動の様子】 【制作中の作品】 【活動の様子】及び 【制作中の作品】
展開2 30分	○色の組み合わせを変えたり、同じ組み合わせでも、刷る色の順番を変えたりして色の変化を楽しむ。	○版画は同じ版で複数の作品が制作できる。1枚制作して終わるのではなく複数枚刷って変化を楽しめるように指導する。		
まとめ 20分	○作品に題名を付ける。 ○他の人の作品を見て、よさや工夫を感じ取るとともにワークシートに記入する。 ○感じ取ったことについて意見交換する。	○生徒の作品を基に、制作の意図や表現の工夫について意見交換させる。	態 知 鑑	【活動の様子】 【ワークシート】 【ワークシート】

◆指導のヒント

版画の制作、特に複数の版による多版多色版画は、多くの指導時数が必要となる。本題材では、少ない指導時数で、色を変え複数回刷り重ねる多色版画の制作を経験できるようにしている。版は製版が容易なスチレン版画とし、1つの版を回転させて複数回刷り重ねて、色の重なりの変化を楽しむ内容とした。

◆指導のポイント

色の重なりの効果は、透明度の高い絵の具を使用すると確かめやすい（透明水彩絵の具やカラーインクに少量のでんぷん糊を加えたり、アクリル絵の具にグロスメディウムを加えたりするなど）。アクリル絵の具「三原色カラー」を使うと減法混色が確かめられる。

本題材では、位置合わせの「見当」は用いていない。版も刷り紙も正方形とし、版を刷り紙と同じサイズの敷き紙の中央に置き、刷る際には刷り紙と敷き紙を合わせることで位置合わせを行う。

〔ワークシートの例〕

「色の重なりを楽しむ」 下絵のアイデア	自分の作品の題名： 工夫したところ 制作して感じたこと
	うまくいかなかったこと 改善点
	「友達の版画①」「名前」 題名： よさや工夫：
組 名前	「友達の版画②」「名前」 題名： よさや工夫：